

J R 武蔵小杉駅新規改札口設置工事の 施行に関する協定を締結しました

J R 武蔵小杉駅について、駅構内及び駅周辺の歩行者の分散化による混雑緩和と南武線北側からのアクセス性の向上を目的として、川崎市と J R 東日本は、新規改札口設置工事の施行に関する協定を締結しました。

■締結日 令和4年6月17日

■施行協定における主な合意事項

①施行協定締結期間

令和4年6月17日から令和7年3月31日まで

※供用開始時期は令和5年度を予定していますが、工事着手前に概ねの供用開始時期についてお知らせをする予定です。

②工事の内容

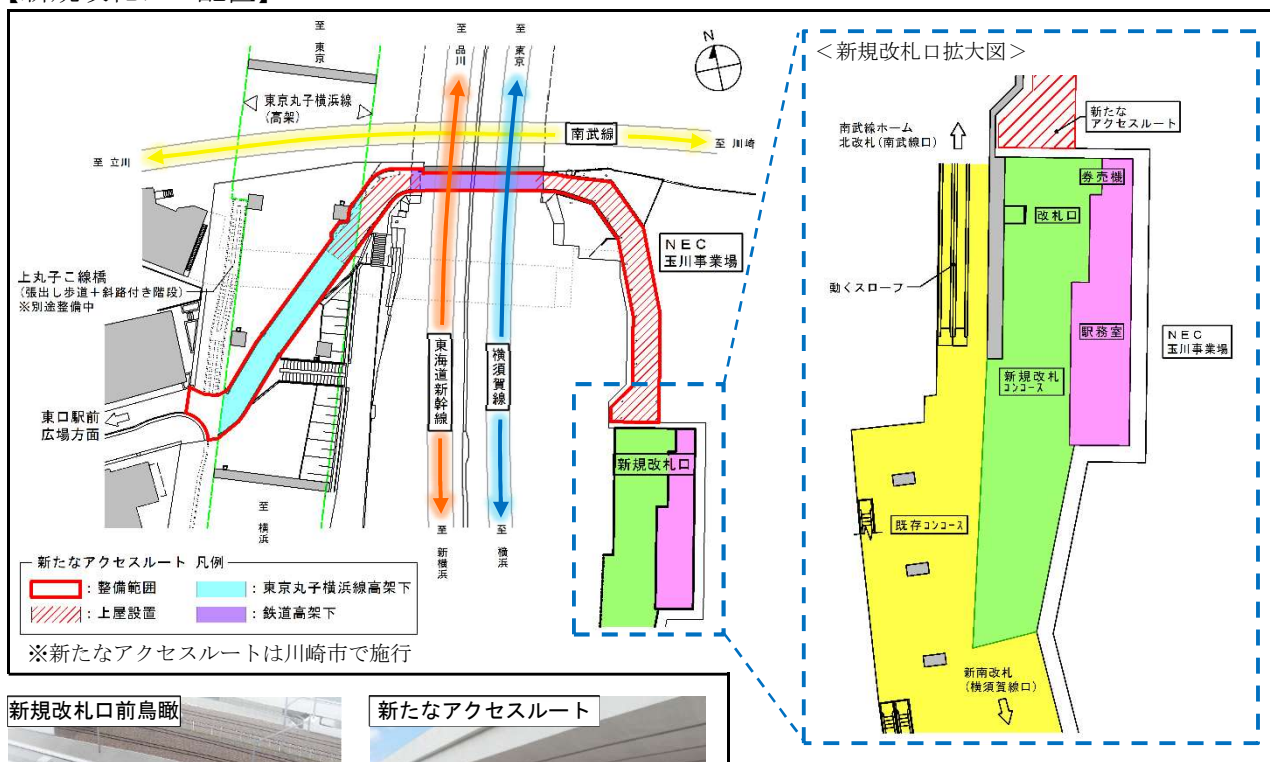
駅務室、新規改札コンコース、改札機、券売機 など

③工事の費用及び負担

総額	川崎市負担	J R 東日本負担*
12億3,590万3千円	12億3,210万8千円	379万5千円

※下りホームと新規改札口の相互に必要な雨水流出抑制施設等

【新規改札口の配置】



新規改札口前鳥瞰



新たなアクセスルート



(東京丸子横浜線下)

※計画段階のイメージであり、実際の整備内容と異なる場合があります。

【問合せ先】

川崎市まちづくり局交通政策室 若林
電話 044-200-3546